

9月は世界アルツハイマー月間・認知症月間です

国際アルツハイマー病協会は、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の認知症の方と家族に援助と希望をもたらすための施策の充実を目的とし、9月を「世界アルツハイマー月間」と定めています。

日本では、認知症の方を含めたすべての人が尊厳と希望を持って暮らせる社会を目指して認知症基本法を制定し、9月を「認知症月間」と決めました。

町では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりにむけて、認知症の正しい理解の普及啓発や、認知症の方や家族を支える体制を整えています。

～ 認知症関連事業 ～

Ⅰ 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとして、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守り、一緒に応援してみませんか。

※養成講座の受講には申し込みが必要です。

Ⅰ 認知症初期集中支援事業

医師・社会福祉士・介護支援専門員・保健師からなる認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の方やその家族の早期診断・早期対応に向けたサポートをします。

認知症または認知症と思われる方の家族等からの相談によりご自宅へ訪問し、認知症の初期に集中的（約6か月）に行うべき支援を実施します。

Ⅰ 認知症高齢者等見守りシール

地域で暮らす認知症高齢者等の見守り体制を強化するため、申請された方へ見守りシールを交付します。

徘徊等で行方不明になった際に、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、家族へ発見通知メールが届き、家族と発見者は伝言板で直接やりとりができます。また、発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなどを確認できます。

申請・詳細は、ホームページまたは地域包括支援センターへご連絡ください。

Ⅰ 三種町認知症あんしんガイドブック

認知症の方やその家族が希望を持ち自分らしく過ごせるよう、認知症の進行状態に合わせたサービスをまとめたガイドブックです。

Ⅰ チームおれんじ

認知症の方やその家族の希望や願い、困りごとなどの声をもとに、その解決に向けて地域の身近なメンバーとともに取り組む活動です。

当事者の視点から「地域共生」と「予防活動」を推進し、地域で自分らしく過ごしていくことをサポートします。



お気軽にお電話ください! (一社) 三種町シルバー人材センター [広告]

農作業、草刈・除草、庭木せん定、野外・屋内清掃、家事援助、障子張り、墓清掃 他

会員募集 町内在住の60歳以上の方

◆生きがいや仲間づくりを求めている方

◆健康で働く意欲のある方ならどなたでも

電話 74-7765 FAX 74-7950

鹿渡字町後263 (ひまわりセンター内)

営業日：月～金曜日